

事務事業分析シート（令和7年度）										No1
事務事業コード		05-05-01			戦略プラン		☐ 協働 ☐ 業務 ☐ 財務 ☐ 人事			
事務事業名		地域図書館施設の管理			部課名		地域文化スポーツ部地域図書館課		課長名	
					担当者名		箱崎		内線	
事務事業を構成する小事業名及び予算事業コード（7年度）		01-01-01		管理費						
事務事業の種類		☐ 新規事業（ ☐ 7年度 ☐ 6年度）			☐ 建設事業 ☒ それ以外の継続事業					
開始年度		昭和 25（ 1950 ）年度			根拠法令等		建築基準法等			
終期設定		☐ 有 ☒ 無（ ）年度								
実施基準		☐ 法令基準内 ☐ 都基準内 ☒ 区独自基準			計画区分		☐ 計画 ☒ 非計画			
行政評価事業体系		分野		V 文化創造都市						
		政策		10 活力ある地域コミュニティの形成						
		施策		03 「読書のまちづくり」の推進						
目的		図書館施設の適切な維持管理により施設の長寿命化を図るとともに、利用者が安心して快適に過ごすことができるよう、適切な維持・管理を行う。								
対象者等		図書館利用者								
内容		区立図書館（4館）とサービスステーション（2カ所）の保守及び維持管理業務 ・南千住図書館：南千住6-63-1／敷地面積2,723.96㎡／延床面積2,686.10㎡（建物合計5,270.69㎡） ・尾久図書館：東尾久8-45-4／敷地面積1,728.54㎡／延床面積2,106.13㎡ ・町屋図書館：町屋5-11-18／都営住宅敷地内／延床面積1,045.44㎡ ・日暮里図書館：東日暮里6-38-4／敷地面積893.92㎡／延床面積1,369.66㎡ ・汐入図書館サービスステーション：南千住8-12-5-109・113・114／延床面積124.07㎡ ・冠新道図書館サービスステーション：西日暮里6-25-14／延床面積181.44㎡								
経過		・昭和37年 3月 荒川図書館開館、昭和46年 9月尾久図書館開館、昭和48年 4月旧南千住図書館開館、昭和51年10月 町屋図書館開館、昭和54年 6月日暮里図書館開館 ・平成 4年 7月 全館で日曜開館・月曜休館実施 ・平成10年 5月 現南千住図書館開館。南千住図書館で祝日開館実施 ・平成17年 4月 全館で祝日開館実施。南千住図書館の土曜開館時間を19時半まで延長 ・平成19年 9月 汐入サービスステーションを開設（平成22年12月児童拡張、平成25年10月配架拡充） ・平成21年11月 冠新道サービスステーションを開設 ・平成28年12月 荒川図書館廃止 ・平成29年10月～平成30年4月 日暮里図書館大規模改修 ・令和 3年 2月 尾久図書館が宮前公園内に移転し開館 ・令和 4年 5月 全館で9時開館を実施（サービスステーションを除く）								
必要性		図書館全体に係る保守・維持管理業務であり、図書館サービスを提供するうえで不可欠である。								
実施方法		（ 3委託 ） （ 直営の場合 ☐ 常勤職員 ☐ 会計年度任用職員 ） 専門知識を有する事業者保守点検、維持管理業務等を委託し実施している。								
指標	事務事業の成果とする指標名	指標の推移					指標に関する説明			
		4年度	5年度	6年度	7年度見込み	目標値(8年度)				
	① 入館者数	947,826	996,616	1,041,271	1,096,867	948,000	地域図書館の入館者数の総計（ゆいの森あらかわ除く）			
	②									
③										
事務事業の分類		分類についての説明・意見等								
7年度		8年度								
継続		継続		地域図書館の維持管理及び運営にかかる事業であり、効率的に管理するため継続して実施する。						

(単位：千円)

行政費用のうち物件費の主なものは施設保守の業務委託料52,383千円、光熱水費36,262千円である。行政収入のうちその他の主なものは汜入SS不動産賃借料の社会福祉協議会負担分1,281千円、自動販売機設置に伴う光熱水費受入491千円である。

・施設設備の適正な維持管理を実施し、利用者にとって安心・安全な施設運営を行う必要がある。

	令和6年度に取り組む 具体的な改善内容	令和6年度に実施した 改善内容および評価	令和7年度以降に取り組む 具体的な改善内容
①	利用者の安心・安全を第一とした施設運営のため、施設設備の適正な維持管理を実施する。	専門業者による保守点検を実施し、利用者にとって安全な環境の提供及び設備の適正な維持管理を行った。	定期的な機器設備の保守点検等を実施し、利用者にとって安全な環境の提供及び施設設備の適正な維持管理を行う。
②			
③			
他 区 の 実 況	（実施 22 区 全区で実施	未実施 0 区 不明	0 区）
議 会 質 問 状 況 （ 要 旨 ）	平成29年度9月 令和 2年度9月 令和 2年度9月 令和 6年度6月	今後の図書館改修について 図書館の適正配置について 文教・子育て支援委員会 新たな尾久図書館の運営方針について 南千住図書館の大規模改修について	

事務事業分析シート（令和7年度）

No1

事務事業コード	05-05-02		戦略プラン	☐ 協働 ☒ 業務 ☐ 財務 ☐ 人事			
事務事業名	特色ある地域図書館の推進		部課名	地域文化スポーツ部地域図書館課			
			担当者名	小竹			
			課長名	秋元			
			内線	436			
事務事業を構成する小事業名及び予算事業コード（7年度）	01-02-02	図書館資料費					
	01-02-03	読書活動推進事業費					
事務事業の種類	☐ 新規事業（ ☐ 7年度 ☐ 6年度） ☐ 建設事業 ☒ それ以外の継続事業						
開始年度	平成 29	（ 2017 ）	年度	根拠			
終期設定	☒ 有 ☐ 無	令和 11	（ 2029 ）	法令等			
実施基準	☐ 法令基準内 ☐ 都基準内 ☒ 区独自基準	計画区分					
	☒ 計画 ☐ 非計画						
行政評価事業体系	分野	V	文化創造都市				
	政策	10	活力ある地域コミュニティの形成				
	施策	03	「読書のまちづくり」の推進				
目的	館ごとに地域の特色を踏まえ、読書の楽しみを味わうことと併せ、生涯学習の支援と生活に役立つ図書館を目指すとともに、地域交流の輪をさらに広げる拠点となることを目的とする。						
対象者等	図書館利用者						
内容	○荒川区立図書館資料収集要綱及び荒川区立図書館の運営に関する基本的な考え方にに基づき、生涯にわたる読書活動を推進するため、地域特性や多様化・高度化するニーズを的確に把握し、積極的に資料を収集し情報を提供する。 【事業展開】 ・発信とアウトリーチ：出張おはなし会等の開催、街なか図書館の充実、特集コーナーでの知識提供等 ・心地よい居場所づくり：多様な閲覧席の整備、子どもから高齢者までの居場所づくり等 ・区民参加の促進：図書館ボランティアの育成、専門家によるイベントやワークショップの実施等 【各館の特色】 ・南千住：奥の細道コーナー、ふるさと文化館との連携事業 ・尾久：公園内立地を生かした事業展開 ・町屋：ぬりえを活かした事業や保育園・中学校との連携事業 ・日暮里：吉村昭ギャラリー、日暮里織維街との連携事業						
経過	・平成29年4月 地域図書館課設置 ・平成30年5月 「読書愛するまち・あらかわ」を宣言 ・平成30年6月 「あらかわ街なか図書館」設置開始 ・平成30年10月 「読書愛するまち・あらかわ」の取組がプラチナ大賞・次世代育成賞を受賞 ・令和元年7月 日暮里駅東口に図書返却ポスト設置 ・令和2年4月8日から5月29日まで緊急事態宣言発出に伴い臨時休館 ・令和3年2月 尾久図書館 新館開館 ・令和5年1月 オーダーメイド・ブックサービス事業の開始（SS除く） ・令和5年4月 「荒川区豊かな心を育む読書のまちづくり条例」を施行 ・令和5年9月 町屋駅前に図書返却ポスト設置 ・令和6年9月 南千住駅前に図書返却ポスト設置						
必要性	「読書愛するまち・あらかわ」及び「荒川区豊かな心を育む読書のまちづくり条例」をさらに展開していくために必要な事業である。						
実施方法	（ 1直営 ） （ 直営の場合 ☒ 常勤職員 ☒ 会計年度任用職員 ）						
指	事務事業の成果とする指標名	指標の推移				指標に関する説明	
		4年度	5年度	6年度	7年度見込み		目標値(8年度)
標	① 入館者数	947,826	996,616	1,041,271	1,096,867	948,000	地域図書館の入館者数の総計（ゆいの森あらかわ除く）
	② おはなし会・おたのしみ会の参加者数	5,656	6,040	6,245	6,540	6,000	地域図書館のおはなし会参加者数の総計（ゆいの森あらかわ含む）
	③ 個人登録者数	84,714	88,823	97,888	102,558	91,000	地域図書館の個人登録者数の総計（ゆいの森あらかわ含む）
事務事業の分類		分類についての説明・意見等					
7年度		8年度					
重点的に推進	重点的に推進	地域に根ざした、地域の特性を生かした地域図書館としての取組みを発展させ、魅力ある図書館とするため、重点的に推進する。					

予算・決算額等の推移			元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
予算額			62,406	60,591	57,863	55,491	55,759	58,796	58,343
決算額（7年度は見込み）			60,297	59,755	57,088	55,297	55,073	57,988	58,343
実績の推移	事項名（7年度は見込み）		元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
	図書雑誌蔵書冊数(冊)＊地域館分		530,941	531,303	536,555	537,964	541,296	544,890	544,890
	個人総貸出点数(点)＊地域館分		1,258,786	1,013,256	1,463,150	1,454,723	1,417,194	1,405,644	1,405,644
	体験型等特色のあるイベントの参加者数		602	118	243	1,313	1,431	1,436	1,670
	入館者数(人)＊地域館分		911,057	565,418	834,489	947,826	996,616	1,041,271	1,096,867
予算・決算の内訳									
令和5年度（決算）			令和6年度（決算）			令和7年度（予算）			
節	主な事項	金額（千円）	節	主な事項	金額（千円）	節	主な事項	金額（千円）	
需用費	資料	54,361	需用費	資料	57,005	需用費	資料	57,326	
委託料	街なか図書館看板等	95	委託料	街なか図書館看板等	95	委託料	街なか図書館看板等	95	
備品購入費	街なか図書館書架等	185	備品購入費	街なか図書館書架等	161	備品購入費	街なか図書館書架等	227	
需用費	街なか図書館印刷製本、消耗品	304	需用費	印刷製本、消耗品	382	需用費	印刷製本、消耗品	322	
報償費	謝礼	129	報償費	謝礼	345	報償費	謝礼	373	

(単位：千円)										
行政コスト計算書	勘定科目		5年度	6年度	差額	勘定科目		5年度	6年度	差額
	行政費用	給与関係費	29,833	26,508	▲ 3,325	行政収入	地方税等	0	0	0
		物件費	54,944	57,643	2,699		国庫支出金	0	0	0
		維持補修費	0	0	0		都支出金	0	0	0
		扶助費	0	0	0		分担金及び負担金	0	0	0
		補助費等	129	345	216		使用料及び手数料	0	0	0
		減価償却費	0	0	0		その他	0	0	0
		不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0		行政収入合計(a)	0	0	0
		賞与・退職給与引当金繰入額	6,081	1,779	▲ 4,302		行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 90,987	▲ 86,275	4,712
		その他行政費用	0	0	0		金融収支差額(d)	0	0	0
		行政費用合計(b)	90,987	86,275	▲ 4,712		通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 90,987	▲ 86,275	4,712
	特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0		
	特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 90,987	▲ 86,275	4,712		

備	行政費用において、物件費の主なものは図書館資料で57,005千円である。
---	--------------------------------------

備考

問題点・課題

・図書専門員のスキルを活かした事業展開や情報発信を行い、地域図書館の魅力をさらに発揮する。
・区民のニーズや知的好奇心を高める新鮮で魅力ある書架構成を行うとともに、地域に根ざした特色ある図書館を運営する。
・「読書を愛するまち・あらかわ」宣言の理念を深めた「荒川区豊かな心を育む読書のまちづくり条例」に基づき、区民や団体、事業者など地域が一体となり、豊かな心を育む読書のまちづくりを推進する。

問題点・課題の改善策

	令和6年度に取り組む 具体的な改善内容	令和6年度に実施した 改善内容および評価	令和7年度以降に取り組む 具体的な改善内容
①	都立図書館等、庁内外の研修や視察、eラーニング等を積極的に行い、職員の能力向上に努めていく。	都立図書館等の研修機会を活用し能力向上に努めた。児童相談所職員を招聘しての窓口研修や、課内での庶務業務・財務会計研修を実施した。	庁外の研修等を活用するとともに、庁内講師を招聘して職員能力の向上に努めていく。
②	各図書館の特色を活かした魅力あるイベントや様々な取り組みを企画し、既存の利用者以外にも活動をアピールしていく。	各館の様々なイベントを既存利用者外にアピールするため、メトロや都電、街なか図書館等を活用し、外部へも積極的に広報を行った。	引き続き、各館の特色を活かし、利用者のニーズを満たすイベントを企画するとともに、図書館外部へも広報を行っていく。
③	街なか図書館の拡充及び質の向上など、事業者の読書活動に関する取組を促進し、読書のまちづくりを推進していく。	街なか図書館は年度当初から13件新設し、今年度目標を3件上回った。全ての施設に対して、必要に応じて蔵書の更新を行っている。	引き続き、街なか図書館の拡充及びフォローを行うとともに、事業者主体による読書活動に関する取り組みを推進し、支援していく。
他区の実況	（実施 22 区 未実施 0 区 不明	0 区	不明 0 区）
全館直営で実施しているのは荒川区のみ			
議会質問状（要旨）	令和 4年度2月 読書条例制定による具体の取組について 令和 5年度6月 図書館の在り方、適正配置について 令和 6年度決特 駅前ブックポストについて 令和 6年度10月 図書館の整備の在り方（町屋・日暮里）について 令和 6年度予特 駅前ブックポストについて		

事務事業分析シート（令和7年度）

No1

事務事業コード	05-05-03		戦略プラン	☐ 協働	☒ 業務	☐ 財務	☐ 人事
事務事業名	図書館施設の改修		部課名	地域文化スポーツ部地域図書館課		課長名	秋元
			担当者名	翁田		内線	436
事務事業を構成する小事業名及び予算事業コード（7年度）	01-03-01	営繕費（一般分）					
	01-03-02	営繕費（施設改修分）					
事務事業の種類	☒ 新規事業（ ☐ 7年度 ☐ 6年度）		☐ 建設事業 ☒ それ以外の継続事業				
開始年度	昭和 37	（ 1962 ）	年度	根拠	荒川区公共施設等総合管理計画		
終期設定	☐ 有 ☒ 無	（ ）	年度	法令等			
実施基準	☐ 法令基準内 ☐ 都基準内 ☒ 区独自基準		計画区分	☐ 計画 ☒ 非計画			
行政評価事業体系	分野	V	文化創造都市				
	政策	10	活力ある地域コミュニティの形成				
	施策	03	「読書のまちづくり」の推進				
目的	図書館施設の適切な修繕、改修を行い、施設の長寿命化を図るとともに、大規模改修時には、地域コミュニティの拠点として、あらゆる世代の区民等が安心して快適に過ごすことができる滞在型図書館を整備する。						
対象者等	図書館利用者						
内容	・ 設備更新や大規模改修については利用者の利便性及び老朽化の程度、緊急性等を勘案し、施設の機能・性能の保全に努めながら計画的に実施する。 ・ 小破修繕については不具合の状況に合わせ、必要な修繕を各館ごとに実施している。						
経過	主な図書館施設の施設改修工事 【令和4年度】 ・ 該当なし（小規模修繕のみ） 【令和5年度】 ・ 南千住図書館 大規模改修工事基本計画策定支援業務委託 ・ 町屋図書館 階段昇降機本体更新 【令和6年度】 ・ 南千住図書館 大規模改修工事基本設計業務委託、実施設計業務委託 ・ 町屋図書館 高圧気中負荷開閉器設置工事、窓ガラスシール改修工事 【令和7年度】 ・ 南千住図書館 大規模改修工事実施設計業務委託						
必要性	建物の老朽化が進む中で、図書館施設の長寿命化には不可欠な経費である。						
実施方法	（ 3委託 ） （ 直営の場合 ☐ 常勤職員 ☐ 会計年度任用職員 ） 工事は営繕課に執行委任するが、小規模修繕については所管課で対応する。						
指標	事務事業の成果とする指標名	指標の推移					指標に関する説明
		4年度	5年度	6年度	7年度見込み	目標値(8年度)	
	① 入館者数	947,826	996,616	1,041,271	1,096,867	948,000	地域図書館の入館者数の総計（ゆいの森あらかわ除く）
	②						
③							
事務事業の分類		分類についての説明・意見等					
7年度		8年度					
重点的に推進		重点的に推進 南千住図書館の設備の老朽化が著しく、早急な改修が必要であることから、大規模改修の準備を開始しており、重点的に推進する。					

予算・決算額等の推移			元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
予算額			15,348	54,182	57,765	5,739	35,003	41,661	98,030
決算額（7年度は見込み）			9,825	46,053	37,738	4,345	18,876	38,672	98,030
実績 の 推 移	事項名（7年度は見込み）		元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
	全館改修工事件数（件）		2	1	3	0	2	4	1
	地域図書館修繕件数（件）		35	19	35	37	31	35	35
予算・決算の内訳									
令和5年度（決算）			令和6年度（決算）			令和7年度（予算）			
節	主な事項	金額（千円）	節	主な事項	金額（千円）	節	主な事項	金額（千円）	
家屋等修繕費	各館家屋修繕費	5,836	家屋等修繕費	各館家屋等修繕	4,644	家屋等修繕費	各館家屋等修繕		6,559
報償費	プロポーザル評価委員謝礼	60	報償費	改修アドバイザー謝礼	24	報償費	改修アドバイザー謝礼		49
家屋等修繕費	階段昇降機更新	7,370	委託料	基本設計、実施設計業務委託	25,014	委託料	実施設計業務委託		91,422
委託料	大規模改修工事基本計画策定支援	5,610	委託料	東近畿中良河開閉所設置工事に伴う東宮電力工事手続委託	806				
			工事請負費	窓ガラスシール改修工事等	5,431				

行政コスト計算書	勘定科目		5年度	6年度	差額	勘定科目		5年度	6年度	差額
	行政費用	給与と関係費	8,613	14,600	5,987	行政収入	地方税等	0	0	0
		物件費	0	0	0		国庫支出金	0	0	0
		維持補修費	13,206	8,317	▲ 4,889		都支出金	0	0	0
		扶助費	0	0	0		分担金及び負担金	0	0	0
		補助費等	60	24	▲ 36		使用料及び手数料	0	0	0
		減価償却費	0	0	0		その他	0	0	0
		不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0		行政収入合計(a)	0	0	0
		賞与・退職給与引当金繰入額	1,756	980	▲ 776		行政収支差額(a)－(b)=(c)	▲ 23,635	▲ 29,237	▲ 5,602
		その他行政費用	0	5,316	5,316		金融収支差額(d)	0	0	0
行政費用合計(b)		23,635	29,237	5,602	通常収支差額(c)+(d)=(e)		▲ 23,635	▲ 29,237	▲ 5,602	
特別費用(g)		0	0	0	特別収入(f)		0	0	0	
特別収支差額(f)－(g)=(h)		0	0	0	当期収支差額(e)+(h)		▲ 23,635	▲ 29,237	▲ 5,602	

備考 行政費用のうち令和6年度の維持補修費は、各図書館における家屋修繕費用と工事請負費である。令和6年度の維持補修費が減少した理由は、令和5年度に町屋図書館で階段昇降機更新があったためである。

問題点・課題	・南千住図書館は設備の老朽化が著しいため、適宜必要な修繕を実施し、大規模改修に向けて必要な検討を行う。 ・町屋図書館のバリアフリー化等の課題は、都営住宅の一部の使用許可を受けている施設のため、東京都の都営住宅の建替えの動向を注視しつつ、改善方法を検討していく必要がある。
--------	--

問題点・課題の改善策

	令和6年度に取り組む 具体的な改善内容	令和6年度に実施した 改善内容および評価	令和7年度以降に取り組む 具体的な改善内容
①	安全・安心して利用できる施設を維持するため、施設の現状を確認し、優先順位の高いものから補修等を実施する。	法定点検で指摘を受けていた町屋図書館の窓ガラスシールの改修工事を実施した。	専門業者による点検結果を活用し、優先順位の高いものから必要な補修等を行う。
②	大規模改修工事における改修項目の整理等を行い、基本設計・実施設計を実施する。	基本設計において、大規模改修工事における改修項目の整理やゾーニングの検討を行った。また、実施設計を開始した。	令和6年度に引き続き実施設計において、大規模改修工事の技術的・専門的な内容を検討する。
③	高圧気中負荷開閉器設置のため、関係各所に必要な調整等を行う。	10月に町屋図書館に高圧気中負荷開閉器を設置した。	
他 区 の 実 況	（実施 22 区 未実施 0 区 不明 0 区） 全区で実施		
議 会 （ 要 旨 ） 質 問 状	平成29年度9月 今後の図書館改修について 令和 5年度予特 南千住図書館のリニューアルにおける松尾芭蕉コーナーについて 令和 6年度6月 南千住図書館の大規模改修について 令和 6年度9月 荒川ふるさと文化館・南千住図書館施設全体のにぎわい創出について 令和 6年度2月 南千住図書館のリニューアルについて		